

# 平成28年度 教育委員会 第13回定例会 議案

1 日 時 平成28年10月12日（水） 午後1時30分

2 場 所 教育委員会議室

3 日 程

(1) 開 会

(2) 議 事

<非>第26号議案 第35期静岡県社会教育委員の委嘱 ……非

<非>第27号議案 教職員の懲戒処分 ……非

<非>第28号議案 教職員の懲戒処分 ……非

(3) 報告事項

(4) 閉 会

第13回定例会 報告事項

番号	項 目	Page
1	監査結果に関する報告	1
2	平成 28 年度静岡県教職員ストレスチェック事業	4
配付 報告	静岡県教育情報化推進ワークショップ2016	8
	第 2 回静岡県高等学校ビブリオバトル結果	9

## 監査結果に関する報告

(財務課)

### 1 監査の結果

平成 28 年 9 月 29 日に、今年度、第 2 回目の監査結果の報告があった。

今回は、平成 28 年 6 月 8 日から 8 月 24 日までに実施した本庁及び県立学校等の監査についての報告で、教育委員会については、別紙のとおり、19 所属のうち指摘はなく、4 件の注意、3 件の意見が付された。

### 2 指摘等事項の概要

注意の 4 件は、「生徒への体罰行為の発生」が 1 件、「支出負担行為伺の遅延」が 1 件、「不適切な調定事務」が 1 件、「交通加害事故の多発」が 1 件である。

意見の 3 件は、「教職員の不祥事根絶への取組」、「いじめ根絶への取組」、「子ども体力向上の推進」である。

### 3 今後の対応

監査結果に対する措置状況は、平成 28 年 12 月 28 日までに監査委員へ報告する。

(別紙)

注意 4 件

監査箇所	指 摘 等 事 項	
高校教育課	件 名	①支出負担行為何の遅延
	内 容	役務費の予算執行において、平成 27 年度貯水槽清掃及び滅菌消毒作業及び平成 27 年度ブラウン管テレビのリサイクル処分の支出負担行為何の作成が遅延していた。
高校教育課	件 名	②不適切な調定事務
	内 容	高等学校等教育奨学金返還金の調定事務について、平成 27 年 2 月、1 件 10,000 円の二重登録を行っていたが、その誤りに気付くのが遅れ、約 11 か月後の平成 28 年 1 月に減額調定手続を行っていた。
西部特別 支援学校	件 名	交通加害事故の多発
	内 容	平成 27 年度に、公務中及び通勤途上における交通加害事故が 4 件発生していた。
焼津水産 高等学校	件 名	生徒への体罰行為の発生
	内 容	焼津水産高等学校教諭は、平成 27 年 12 月、担当する部活動の部員を指導する際、胸元をつかんで立ち上がり、生徒を転倒させる体罰を行った。

意見 3 件

監査箇所	指 摘 等 事 項	
教育総務課 義務教育課 高校教育課 特別支援教育課	件 名	教職員の不祥事根絶への取組
	内 容	<p>教職員の不祥事根絶に向けた多角的な取組により、組織及び個人への徹底したアプローチを実施していますが、依然として、わいせつ事件、窃盗などの不祥事が発生しています。</p> <p>平成27年度の懲戒処分件数は合計で15件です。校種別にここ数年の状況を見ると、高等学校が減少傾向にある一方で、小中学校の合計は3年連続で10件以上となっています。</p> <p>県教育委員会が一丸となり、市町教育委員会とも連携・協力して、原因の究明や対策の徹底を図り、個々の教職員のコンプライアンス意識の高揚に努めるとともに、不祥事を許さない組織風土を構築してください。</p>
義務教育課 高校教育課 特別支援教育課	件 名	いじめ根絶への取組
	内 容	<p>平成 26 年度の文部科学省の調査によると、本県のいじめ認知件数は 4,527 件と前年度から 87 件増加し、解消率も 70.7%と前年度から 3.4 ポイント低下し、全国平均を 18 ポイント下回っています。校種別に見ると、認知件数は小学校で 186 件増加し、解消率は小中学校で低下するとともに全国平均と比べて大きく下回っています。</p> <p>引き続き、いじめの未然防止・早期発見・対処の実効性を高めるよう、市町教育委員会とも密接に連携・協力して、各学校に設置される「いじめ防止対策組織」を有効に機能させ、社会総がかりでいじめ問題の根絶に努めてください。</p>
健康体育課	件 名	子どもの体力向上の推進
	内 容	<p>子どものスポーツ機会を充実させ、学校や地域において、すべての子どもがスポーツを楽しむことができる環境を整備することで、体力の向上を図っています。</p> <p>スポーツ庁が公表した平成 27 年度全国体力テストの結果を見ると、県内公立小学校 5 年生男子は、総合点で全国平均をわずかに上回りましたが、8 種目中 4 種目で全国平均を下回っています。また、調査開始の平成 20 年度以降では、総合点と 6 種目で本県の過去最低を記録しています。</p> <p>学童期等のスポーツは、生涯にわたる健全な心と身体を培い、豊かな人間性を育む基礎となるものです。市町教育委員会と連携・協力して、子どもの体力向上の推進に努めてください。</p>

## 平成 28 年度静岡県教職員ストレスチェック事業

(福利課)

### 1 目的

教育委員会事務局及び教育機関に勤務する教職員のストレスの状況について検査を行い、本人にその結果を通知して自らのストレスの状況についての気づきを促すとともに、ストレス対処のための支援を行い、併せて職場環境の改善を進めることにより、教職員のメンタルヘルス不調の発生を未然に防ぐことを目的とする。

### 2 対象職員

教育委員会事務局及び教育機関に勤務する教職員  
(週当たり勤務時間数29時間未満の教職員を除く)

### 3 ストレスチェック検査実施期間

平成 28 年 10 月 17 日(月)から平成 28 年 10 月 28 日(金)  
(委託期間 平成 28 年 8 月 31 日から平成 29 年 2 月 28 日)

### 4 委託業者

株式会社フジEAPセンター

### 5 事業内容

- (1) ストレスチェック検査の実施
- (2) 医師による面接指導
- (3) カウンセラーとの面談
- (4) 集団ごとの集計・分析 (全県及び各所属ごと)

### 6 実施スケジュール

ストレスチェック検査は、SDO又はNESを活用し、委託業者が提供する Web 上で実施する。

(ストレスに関する質問 57 問+19 問のアンケートに回答する。)

月	内 容	説 明
10 月	ストレスチェック検査の実施 ※入力後、リアルタイムに判定する。	厚生労働省が推奨する「職業性ストレス簡易調査票」(別紙1)を使用し、ストレス状況は厚生労働省が定める基準に基づき判定する。
11 月	医師による面接指導の実施	面接指導対象者は、高ストレス者の中からアンケート結果を踏まえて、医師が選定する。(アンケートについては、メンタルヘルス相談医 常葉大学教授 前田正 精神科医師監修)(別紙2)
12 月	カウンセラーとの面談の実施	面接指導を希望しない者に勧める。
1 月	集団ごとの集計・分析結果について、各所属長に送付	分析結果は、職場の環境改善に役立てる。

## 職業性ストレス簡易調査票（57項目）

**A あなたの仕事についてうかがいます。最もあてはまるものに○を付けてください。**

- 1 非常にたくさんの仕事をしなければならない
- 2 時間内に仕事が処理しきれない
- 3 一生懸命働かなければならない
- 4 かなり注意を集中する必要がある
- 5 高度の知識や技術が必要なむずかしい仕事だ
- 6 勤務時間中はいつも仕事のことを考えていなければならない
- 7 からだを大変よく使う仕事だ
- 8 自分のペースで仕事ができる
- 9 自分で仕事の順番・やり方を決めることができる
- 10 職場の仕事の方針に自分の意見を反映できる
- 11 自分の技能や知識を仕事で使うことが少ない
- 12 私の部署内で意見のくい違いがある
- 13 私の部署と他の部署とはうまく合わない
- 14 私の職場の雰囲気は友好的である
- 15 私の職場の作業環境（騒音、照明、温度、換気など）はよくない
- 16 仕事の内容は自分にあっている
- 17 働きがいのある仕事だ

**B 最近1か月間のあなたの状態についてうかがいます。最もあてはまるものに○を付けてください。**

- |              |              |                 |
|--------------|--------------|-----------------|
| 1 活気がわいてくる   | 2 元気がいっぱいだ   | 3 生き生きする        |
| 4 怒りを感じる     | 5 内心腹立たしい    | 6 イライラしている      |
| 7 ひどく疲れた     | 8 へとへとだ      | 9 だるい           |
| 10 気がはりつめている | 11 不安だ       | 12 落ち着かない       |
| 13 ゆううつだ     | 14 何をするのも面倒だ | 15 物事に集中できない    |
| 16 気分が晴れない   | 17 仕事が手につかない | 18 悲しいと感じる      |
| 19 めまいがする    | 20 体のふしぶしが痛む | 21 頭が重かったり頭痛がする |
| 22 首筋や肩がこる   | 23 腰が痛い      | 24 目が疲れる        |
| 25 動悸や息切れがする | 26 胃腸の具合が悪い  | 27 食欲がない        |
| 28 便秘や下痢をする  | 29 よく眠れない    |                 |

**C あなたの周りの方々にについてうかがいます。最もあてはまるものに○を付けてください。**

次の人たちはどのくらい気軽に話ができますか？

- |      |         |              |
|------|---------|--------------|
| 1 上司 | 2 職場の同僚 | 3 配偶者、家族、友人等 |
|------|---------|--------------|

あなたが困った時、次の人たちはどのくらい頼りになりますか？

- |      |         |              |
|------|---------|--------------|
| 4 上司 | 5 職場の同僚 | 6 配偶者、家族、友人等 |
|------|---------|--------------|

あなたの個人的な問題を相談したら、次の人たちはどのくらいきいてくれますか？

- |      |         |              |
|------|---------|--------------|
| 7 上司 | 8 職場の同僚 | 9 配偶者、家族、友人等 |
|------|---------|--------------|

**D 満足度について**

- |          |            |
|----------|------------|
| 1 仕事に満足だ | 2 家庭生活に満足だ |
|----------|------------|

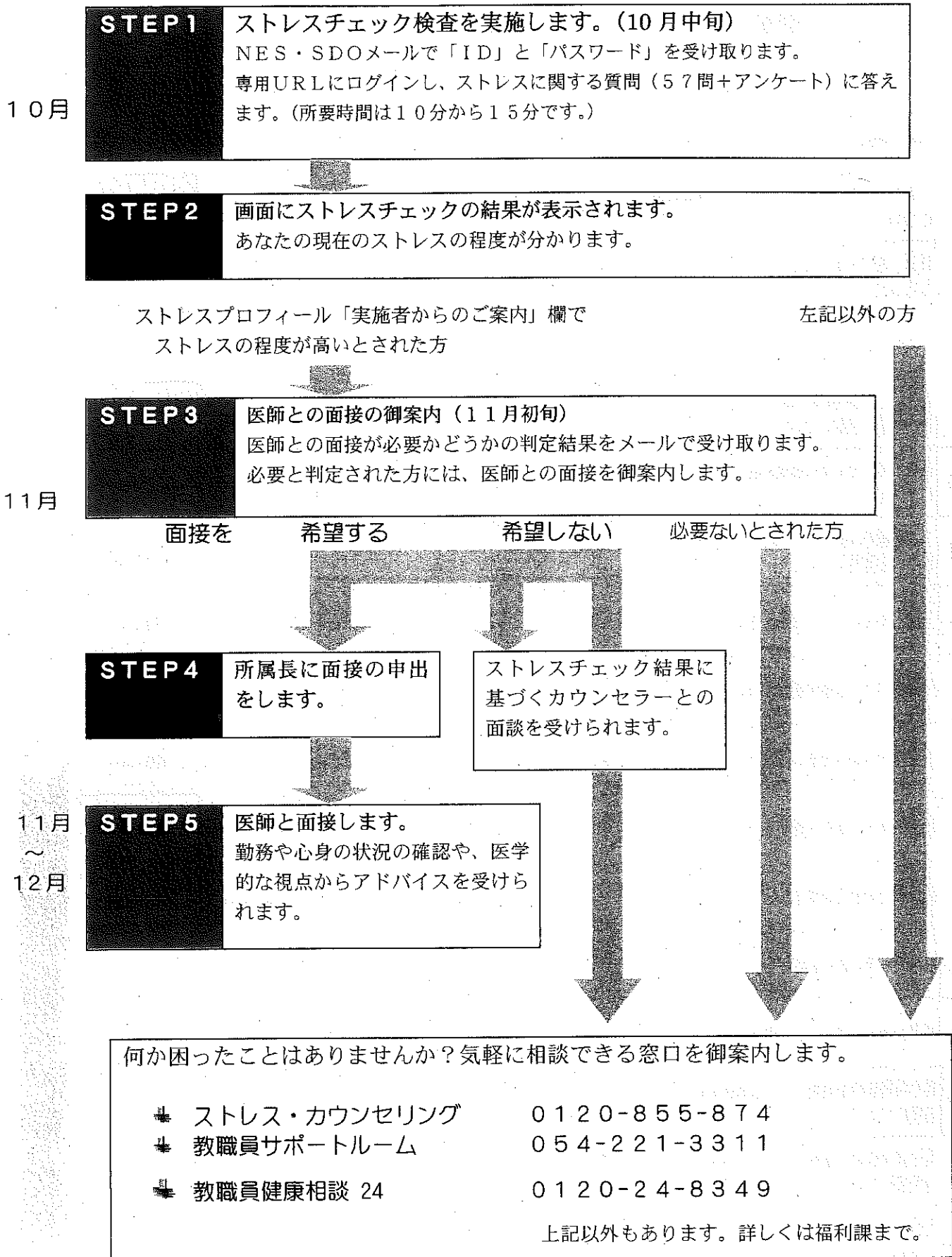
回答肢（4段階）

- |                                       |
|---------------------------------------|
| A そうだ/まあそうだ/ややちがう/ちがう                 |
| B ほとんどなかった/ときどきあった/しばしばあった/ほとんどいつもあった |
| C 非常に/かなり/多少/全くない                     |
| D 満足/まあ満足/やや不満足/不満足                   |

	設問内容	1	2	3	4	5
1	現在の職場での在職期間について	3ヶ月以内	6ヶ月以内	1年以内	3年未満	3年以上
2	通勤時間について (片道)	30分以内	1時間以内	1時間30分未満	1時間30分以上	
3	この1ヶ月間の勤務日における平均睡眠時間について	4時間以内	5時間以内	6時間以内	7時間未満	7時間以上
4	最近、寝付くまで30分以上かかることがありましたか	ほとんどなかった	ときどきあった	しばしばあった	ほとんどいつもあった	
5	この1ヶ月間の身体の健康状態について	非常に不調	やや不調	まあ健康	非常に健康	
6	この1ヶ月間の体調不良による、欠勤、遅刻、早退の回数について	なし	1~2回	3~4回	5~6回	7回以上
7	過去1年間で心身の健康問題で休んだ日数について	なし	7日以下	8日以上30日未満	30日以上	
8	フル稼働を100%とした場合、現在の自身の仕事の生産性について	40%以下	40~59%	60~79%	80~100%	100%以上
9	児童・生徒にうまく対応できない	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	該当しない
10	保護者からの苦情や要望が多い	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	該当しない
11	授業にやりがいを感じている	十分感じている	やや感じている	あまり感じていない	全く感じていない	該当しない
12	部活動にやりがいを感じている	十分感じている	やや感じている	あまり感じていない	全く感じていない	該当しない
13	職員間での協力が得られない	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	
14	自分の仕事に誇りを感じている	そうだ	まあそうだ	ややちがう	ちがう	
15	好きな事や気晴らしができる趣味がある	ある	ない			
16	県や共済組合が設置している相談窓口の認知度について	知っている	知らない			
17	県や共済組合が設置している相談窓口の利用希望について	利用してみたい	どちらでもない	利用したくない		
18	今回のストレスチェック受検に関し、実施の目的を理解していますか	十分理解している	やや理解している	どちらでもない	あまり理解していない	全く理解していない
19	本人の申出がない限り、個人結果は所属に提供されない点について	十分安心できる	やや安心できる	どちらでもない	やや不安を感じる	大きな不安を感じる



## ストレスチェック事業の流れ



(件名)

静岡県教育情報化推進ワークショップ2016

(教育政策課)

1 目的

静岡県情報化基本計画「新ふじのくにICT戦略」、静岡県教育情報化推進基本計画(第2期計画)及び静岡県「ICTを活用した教育」推進計画に基づき、情報教育の推進、校務の情報化、教科指導におけるICT機器活用などに焦点を当て、市町と県の情報教育に関わる担当者が組織横断的に情報交換・共有できる場を設け、県や市町の教育委員会のみならず首長部局との相互の連携・協力も図り、教育の情報化を推進する。

2 テーマ

教育の情報化に関する方向性と取組

3 概要

- (1) 開催名 静岡県教育情報化推進ワークショップ2016
- (2) 日時 平成28年9月9日(金) 午後1時から4時30分まで
- (3) 会場 静岡県庁別館7階第二会議室
- (4) 参加者 市町職員、国及び県職員、県内教育関係者等

市町職員	一般参加者	県教職員	私学関係者	国関係者	合計
27市町41人	28人	25人	7人	5人	106人

- (5) 主催 政策企画部情報統計局情報政策課と教育委員会教育政策課との共催

4 事業内容

演題	講師	内容
基調講演 「教育の情報化に関する動向と文部科学省の取組について」	文部科学省 生涯学習政策局 情報教育課 情報教育振興室長 新津勝二氏	中央教育審議会での次期学習指導要領に関する審議を踏まえ、教育の情報化について、文部科学省の取組や先進的事例、次年度概算要求を説明
講演 「教育の情報化に関する滋賀県草津市の取組について」	草津市教育委員会学校政策推進課長 高井育夫氏	ICT環境整備に係る予算化のポイントや、ICT活用による教育効果の検証方法、今後必修化が予定されている小学校でのプログラミング教育に係る取組を紹介
講演 「教育の情報化に関する三島市の取組について」	三島市教育委員会教育総務課長 臼井貢氏、学校教育課指導主事 佐藤倫彦氏	電子黒板の導入経緯、整備状況、整備前後での教員・子供の変容や、教科指導における電子黒板活用のポイントについて紹介
ICTを活用した模擬授業	遠鉄システムサービス株式会社	実物投影機や電子黒板、タブレット端末を利用した授業を、教科指導へのICT活用に関する理解の深化を図るため、参加者体験型で実施

5 主なアンケート結果(参加者のうち53人が回答)

本日のワークショップは参考になったか。

「参考になった」50人、「参考にならなかった」0人、(無回答3人)

市町における課題や、県への要望等

- ・ICT支援員の効果は大きく、研修だけでは現場にICT活用は広がらないと思うが、ハード面の環境整備に予算のほとんどをとられ、支援員の確保は難しい。(沼津市)
- ・市町におけるICT環境の整備状況の差に驚いた。本市においても整備を進めていく必要性を強く感じた。(伊東市)
- ・ICT化を進める上で、情報セキュリティの強化は必要である。職員の校務ネットワークには、個人情報を含むので、どのように守るかが課題である。(掛川市)

## 第 2 回静岡県高等学校ビブリオバトル結果

(社会教育課)

### 1 大会概要

#### (1) 趣旨

「読書県しずおか」の構築に向け、静岡県の高校生の本に対する興味や関心を高め、表現力を磨くとともに、自主的に読書活動に取り組む気運を醸成するため、静岡県高等学校ビブリオバトルを開催する。

※ビブリオバトルとは…発表者がそれぞれ推薦する本の紹介を制限時間内に行い、どの本を一番読みたくなったかを参加者全員の投票で決定する。最も票を集めた本を「チャンプ本」とする。

(2) 開催日時 平成 28 年 9 月 17 日 (土) 午後 1 時 30 分から

(3) 会場 静岡県立中央図書館

(4) 発表者 県内の高等学校に在籍する生徒

#### (5) その他

ア 県内 17 校から 30 名の応募があった。午前中に予選会を実施し 5 名の決勝進出者を決定した。

イ 投票は発表者及び観戦者全員により行った。(投票数 125 票)

ウ チャンプ本の発表者は静岡県代表として「全国高等学校ビブリオバトル 2016」(平成 29 年 1 月 8 日：よみうり大手町ホール) の出場権を得る。

### 2 発表者参加状況

(人)

No.	学 校 名	1 年 生	2 年 生	3 年 生	計	
1	公立	県立伊東高等学校	1	0	0	1
2		県立三島南高等学校	0	0	2	2
3		県立沼津西高等学校	0	2	0	2
4		県立富士宮東高等学校	0	1	1	2
5		県立富士宮西高等学校	0	2	0	2
6		県立静岡東高等学校	2	0	0	2
7		県立磐田北高等学校	1	0	0	1
8		県立浜松城北工業高等学校	0	1	1	2
9		県立浜名高等学校	0	0	1	1
10		県立遠江総合高等学校	0	1	1	2
11		県立天竜高等学校	0	0	1	2
12		浜松市立高等学校	0	2	0	2
13		桐陽高等学校	2	0	0	2
14	私立	静岡翔洋高等学校	0	0	2	2
15		静岡学園高等学校	2	0	0	2
16		藤枝明誠高等学校	0	2	0	2
17		浜松学芸高等学校	1	1	0	2
計		9	12	9	30	

### 3 決勝進出者及び紹介本 (発表順)

決勝進出者	書名
高橋 瑠璃 (静岡学園高校)	「これは王国のかぎ」 (萩原規子著)
弓長 真由 (富士宮西高校)	「和菓子のアン」 (坂木司著)
佐藤 海羽 (浜松学芸高校)	「ラン」 (森絵都著)
山内 創太 (浜松市立高校)	「苦難の乗り越え方」 (江原啓之著)
内野 一瑛 (静岡学園高校)	「カエルの楽園」 (百田尚樹著)

### 4 チャンプ本

「苦難の乗り越え方」 (江原啓之著)

(浜松市立高等学校 山内創太さん紹介) ※投票数 125 票中 49 票獲得